

列車内の混雑状況の可視化に関する実証実験について(お知らせ)

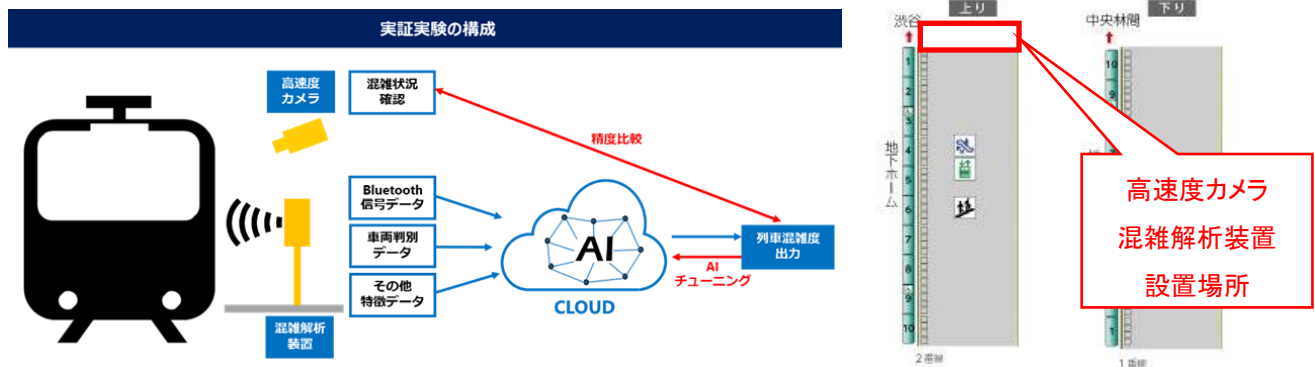
東 急 電 鉄 株 式 会 社
国立大学法人東京工業大学

東急電鉄株式会社(以下「東急電鉄」と)と国立大学法人東京工業大学(以下「東京工業大学」)は、列車内の混雑状況の可視化に関する実証実験(以下「本実証実験」)を2022年1月17日(月)より実施します。

本実証実験は、東京工業大学環境・社会理工学院の辻本研究室が開発した「列車内の混雑度解析技術」(特許出願中)の精度を検証するもので、列車内の混雑情報を可視化してリアルタイムで乗車前のお客さまに提供することにより、混雑度が低い車両への乗車を促し、できるだけ混雑を避けたいというお客さまのニーズに応えることを目指しております。

お客さまに安心して電車をご利用いただけるよう、今後の実装および普及に向けた検討を行います。

【本実証実験の概要】



■列車に乗車されているお客さまが持つスマートフォンのBluetooth信号(※1)を、駅に設置した「混雑解析装置」で取得し、クラウド上のAIにて混雑状況を解析します。

■AIの解析精度を高めるため、駅のホーム上から「高速度カメラ(※2)」で撮影・測定した混雑状況なども組み合わせ、AIのチューニングを行います。

(※1)Bluetooth信号は電波信号強度(RSSI)のみを測定・記録し、端末の特定につながる情報は含まれません。

(※2)高速度カメラは顔識別機能を有しておらず、解析後のデータにはお客さま個人の特定につながる情報は含まれません。さらに画像データは、東急電鉄と東京工業大学間でのみ取り扱い、第三者がアクセスできない環境の下で列車内の乗車人数の解析に限定して使用し、解析完了後、速やかに削除します。

ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

・撮影期間(予定):2022年1月17日(月)~2022年2月28日(月)

・撮影カメラ台数 :1台(駒沢大学駅上りホームの渋谷方面先端部)

お問合せ先:東急お客さまセンター TEL:03-3477-0109

月~金 9:00~17:00 土日祝 9:00~17:00(年末年始などを除く)